

新 観光案内所リニューアル・DX観光PR事業



6,250万円

～郡山DMO推進事業～

財源区分：臨時交付金

コロナ禍で低迷した観光産業の回復を図るため、DXを活用した新たな情報発信の拠点として観光案内所を整備するとともに、リニューアルに併せて観光PRを実施します。

課題・背景

- ・観光案内所の利用者数の減少
(コロナ禍による人流抑制・観光客の減少)
- ・観光案内所と観光協会事務所が離れている
(迅速な対応・情報共有・物販に不利な立地状況)

事業概要

観光案内所リニューアル 【3,200万円】

- ①観光案内所のレイアウト等変更
- ②物販スペースの新設
- ③観光協会の移転



観光情報DX化推進事業 【2,800万円】

- ①空中モニターの導入
空中操作・空中表示可能なモニター
- ②表示用コンテンツ開発
地図をベースとしてスポット情報提供
SNSとの連携など新しい情報を届ける
- ③物販商品と産地訪問ツアーを連動
物販エリアで取り扱う商品の製造情報や産地を紹介し、旅行プランを立てられるDXツールを導入



観光PR事業 【250万円】

- ①駅前周遊イベントの開催
リニューアルに合わせたイベントの開催
- ②JR東日本、各種メディアと連携したプロモーションの実施



(観光課)

ニューノーマル観光案内所の姿

「ヒト・コト・モノを紡ぐ“ワクワク”する案内所」

- (1)東北の玄関口、日本政府観光局（JNTO）が認定する広域情報拠点として、良いモノ、輝くヒト、楽しいコトを紹介
- (2)魅力的な物産を創出し、楽しい情報を発信
- (3)観光協会と密接に連携し、旅行コンテンツをダイレクトに紹介

